

教科	工 業	科目	製 図	単位数	3 単位	学年	2 学年
学科	機械造船科	コース	造船コース	教科書	SAIL TO THE FUTURE 造船製図Ⅰ—般社団法人日本中小型造船工業会造船教育研究会)		
副教材	機械製図 ワークノート（実教出版）						
学習目標	1 製図の基礎及び日本産業規格に基づく製図の基本的な技法を身に付ける。 2 造船製図における読図・作図および造船製図に必要な能力を身に付ける。 3 設計上留意すべき事項について理解する。						

		学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			備考
				知 技	思 判 表	主 体	
1 学期	4 月	I 製図の基礎 第1章 図面に使用する線と文字	・製図に用いる線の種類や文字の書き方を理解している				
	5 月			◎		○	
	6 月	第2章 基礎的な図面の書き方	・製図で用いる平明図形及び立体を表す図形の基礎的作図方法を理解している。				
	7 月			◎	◎	○	
2 学期	8 月	第2章 基礎的な図面の書き方	・製図で用いる平明図形及び立体を表す図形の基礎的作図方法を理解している。				
	9 月			◎	◎	○	
	10 月	第3章 製図の規約	・製図における規約の内容と使い方について理解している。				
	11 月	II 造船製図 第4章 船舶の製図	・船舶建造に使用する図面の種類について理解している。	◎		○	
	12 月	第5章 船舶計画図	・造船製図の中で基本となる船舶計画図の読図・作図ができる。	◎	◎	○	
3 学期	1 月	III 小型船艇の設計と製図 第8章 小型船艇の設計と製図	・小型船の特徴を理解し、その設計と図面化ができる。				
	2 月			◎	◎	○	
	3 月	II 造船製図 第6章 船舶構造図	・船舶構造図で用いられる溶接記号や部材の表し方について理解している。	◎		○	

※ 評価の観点欄は、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を記入している。

評価方法	・作図の提出、出席、定期休業中の課題、授業態度・意欲による総合評価 ・平常の取組（授業態度、意欲等）についても評価する。
------	---